

「書かない窓口」での電子サイン機能の追加について

1 概要

12月18日より、市民系の「書かない窓口」の対象業務の一部について、署名を電子化することにより、これまで手順内容によっては複数回必要だった署名を1回に減らせるようになりました。

今回は住民異動に関する業務に限定したスモールスタートであり、今後も対象業務を拡充し、市民サービスの向上に努めてまいります。

【電子サイン機能とは】

窓口において署名用タブレットに住民異動届を表示し、その署名欄に来庁者が専用のペンで署名をすることで、関連する他の書類にも署名することができます。署名が一度で済むことから何度も書かない窓口が限定的に実現できます。

氏名	住所	性別	年齢	職業	世帯主	転居理由	転居日	転居先住所	転居先電話番号	転居先郵便番号	転居先市区町村	転居先住所	転居先電話番号	転居先郵便番号	転居先市区町村
氏名	住所	性別	年齢	職業	世帯主	転居理由	転居日	転居先住所	転居先電話番号	転居先郵便番号	転居先市区町村	転居先住所	転居先電話番号	転居先郵便番号	転居先市区町村

タブレットに表示された
住民異動届に
1度の署名でOK

2 対象窓口

本庁市民サービス課の窓口

3 対象手続き

住民異動とそれに関連する業務

4 効果

「書かない窓口」では、来庁者に職員が作成した申請書の内容を確認していただき、間違いがなければ署名をいただいておりますが、申請内容によっては複数回の署名をお願いする場合があります。この「電子サイン」の導入により、窓口を設置しておりますタブレットに専用ペンで1回だけ署名をしていただくことで手続きできるようになり、これまでのように何度も署名をしていただく必要がなくなりました。

問合せ先
岩見沢市市民環境部
市民サービス課
35-4187

スマートフォンを使用したコンビニ交付について

1 概 要

12月20日より、東京都内のローソンとファミリーマートで、スマホ用電子証明書を利用したコンビニ交付サービスが始まりました。これまで、住民票等のコンビニ交付を利用するためには必ずマイナンバーカードが必要でしたが、事前に電子証明書の搭載を済ませたスマートフォン（現時点ではAndroid限定）があれば、そのスマートフォンを利用してコンビニ交付のサービスを利用できるようになりました。

東京都内及び一部のコンビニに限定したスタートではありますが、ローソンとファミリーマートでは、2024年1月22日より全国の店舗でサービスを開始する予定となっております。さらに、他の事業者もサービスの準備を進めており、開始日が確定次第、周知される見込みとなっております。

令和5年8月改訂

スマホ用電子証明書搭載サービス

2023年5月11日よりまずはAndroidから!

❓ どういうサービス?

- あなたのマイナンバーカードのICチップに格納されている署名用電子証明書を使って、あなたのスマホに、新たにスマホ用電子証明書を搭載するサービスです。
- マイナンバーカードなしで、スマホだけで、様々なサービスの利用や申込ができるようになります。

❓ 何ができるの?

- これまでマイナンバーカードの電子証明書を使わないと受けられなかったサービスが、順次、あなたのスマホだけで利用できるようになります。

※搭載できる スマホ一覧はこちら

スマホ用電子証明書サービスの紹介 ～デジタル庁資料より～

2 対象店舗

2023年12月20日～ 東京都内のローソン、ファミリーマート

2024年1月22日～ 全国のローソン、ファミリーマート

※以降も対象事業者拡大予定

3 対象手続き（岩見沢市）

住民票の写し及び印鑑登録証明書の発行（従来のコンビニ交付と同様）

4 効 果

電子証明書の搭載を済ませたスマートフォンを持っていれば、マイナンバーカードを持ち歩かずにコンビニ交付サービスを受けることができるようになります。

問合せ先
岩見沢市市民環境部
市民サービス課
35-4187